様 式 集

開発行為等の申請等に係る書式一覧(省令別記様式)

省令別記様式第 1	裁決申請書
省令別記様式第 2	法第29条第1項に基づく開発行為許可申請書
省令別記様式第2の2	法第29条第2項に基づく開発行為許可申請書
省令別記様式第 3	資金計画書
省令別記様式第 4	工事完了届出書
省令別記様式第 5	公共施設工事完了届出書
省令別記様式第 6	開発行為に関する工事の検査済証
省令別記様式第7	公共施設に関する工事の検査済証
省令別記様式第8	開発行為に関する工事の廃止の届出書
省令別記様式第 9	建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第1種特定工作物の新設 許可申請書
省令別記様式第10	法第53条第1項に基づく建築の許可申請書

裁決申請書

裁決申請者 住所

氏名

相 手 方 住所

氏名

第28条第2項

第52条の5第3項において準用する第28条第2項

第57条の6第2項において準用する第52条の5第3項において準用する第28条 第2項

都市計画法

第60条の3第2項において準用する第52条の5第3項において準用する第28条 第2項

第52条の4第2項

第57条の5において準用する第52条の4第2項

第68条第2項

の規定による協議が成立しないので、下記により、裁決を申請します。

記

- 1 都市計画の種類(地区計画、都市施設、市街地開発事業又は市街地開発事業等予定区域に関する都市計画にあっては、それぞれの種類)(法第68条第1項の規定による土地の買取請求に係る場合にあっては、都市計画事業の種類及び名称)
- 2 損失の事実並びに損失の補償の見積り及びその内訳(土地の買取請求に係る場合にあっては、 買取請求に係る土地の価格の見積り及びその内訳)
- 3 協議の経過

年 月 日

裁決申請者 住所

氏名

様

備考

- 1 「損失の事実」については、発生の場所及び時期をあわせて記載すること。
- 2 「損失の補償の見積り及びその内訳」については、積算の基礎を明らかにすること。
- 3 「協議の経過」については、経過の説明のほかに、協議が成立しない事情を明らかにすること。
- 4 裁決申請者又は相手方が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

開発行為許可申請書

都	市計画法第 29 条第1項の規定により、閉	開発行為	の許可を申	ま請します	· ※ 手数料欄		
	年 月 日 様						
	許可申請者 住所 電話 氏名						
	1 開発区域に含まれる地域の名称						
	2 開発区域の面積					平方	メートル
開	3 予定建築物等の用途						
発	4 工事施行者住所氏名						
行	5 工事着手予定年月日				年	月	日
為	6 工事完了予定年月日				年	月	日
の概	自己の居住の用に供するもの、自己 7 の業務の用に供するもの、その他の ものの別						
要	8 法第 34 条の該当号及び該当する 理由						
	9 そ の 他 必 要 な 事 項						
*	受 付 番 号	年	月	日	第	号	
*	許可に付した条件						
*	許 可 番 号	年	月	F	第	号	

- 備考 1 宅地造成等規制法 (昭和36年法律第191号) 第3条第1項の宅地造成工事規制区域内においては、本許可を受けることにより、同法第8条第1項本文の宅地造成に関する工事の許可が不要となります。
 - 2 津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第73条第1項の特定開発行為は、本許可を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。
 - 3 許可申請者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - 4 ※印のある欄は記載しないこと。
 - 5 「法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為が市街化調整区域内において行われる場合に記載すること。
 - 6 「その他必要な事項」の欄には、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること。

開発行為許可申請書

都	市計画法第 29 条第 2 項の規定により、関	見発行為の許可を申	請します。	※手数料欄		
	年 月 日 様					
	許可申請者 住所 電話 氏名					
	1 開発区域に含まれる地域の名称			<u> </u>		
開	2 開 発 区 域 の 面 積				平方メー	・トル
発	3 予定建築物等の用途					
行	4 工事施行者住所氏名					
為	5 工事着手予定年月日			年	月	日
Ø	6 工事完了予定年月日			年	月	日
概要	自己の居住の用に供するもの、自己 7 の業務の用に供するもの、その他の ものの別					
	8 そ の 他 必 要 な 事 項					
*	受 付 番 号	年 月	日	第	号	
*	許可に付した条件					
*	許 可 番 号	年 月	日	第	号	

- 備考 1 宅地造成等規制法 (昭和36年法律第191号) 第3条第1項の宅地造成工事規制区域内においては、本許可を受けることにより、同法第8条第1項本文の宅地造成に関する工事の許可が不要となります。
 - 2 津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第73条第1項の特定開発行為は、本許可を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。
 - 3 許可申請者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - 4 ※印のある欄は記載しないこと。
 - 5 「その他必要な事項」の欄には、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること。

資 金 計 画 書

1 収支計画

(単位 千円)

科	=					金額
収	処	分		ЧΣ	λ	
48		宅 地	処	分 収	λ	
	補	助	負	担	金	
١						
入			計			
	用		地		費	
	I		事		費	
	整	地	I	事	費	
支	道	路	I	事	費	
	排	水施	設	工 事	費	
	給	水施	設	工事	費	
	附	帯	I	事	費	
	事		務		費	
	借	λ	金	利	息	
田						
			計			

(裏面) (単位 千円)

科目	年度	年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費						
	用地費						
支	工事費						
	附帯工事費						
	事務費						
	借入金利息						
出	借入償還金						
	計						
	自己資金						
	借入金						
収							
	処分収入						
	宅地処分収入						
	補助負担金						
入							
	計						
借	入金の借入先						

省令別記様式第4 (都市計画法施行規則第29条関係)

工事完了届出書

年 月 日

様

届出者 住所

氏名

都市計画法第 36 条第 1 項の規定により、開発行為に関する工事(許可番号 年 月 日第 号)が下記のとおり完了しましたので届けます。

- 1 工事完了年月日 年 月 日
- 2 工事を完了した開発区域又は工区に含まれる地域の名称

※ 受 付 番 号	年	月	日	第	号
※ 検 査 年 月 日	年	月	日		
※ 検 査 結 果	合		否		
※ 検 査 済 証 番 号	年	月	日	第	号
※ 工事完了公告年月日	年	月	日		

- 備考 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - 2 ※印のある欄は記載しないこと。

省令別記様式第5 (都市計画法施行規則第29条関係)

公共施設工事完了届出書

年 月 日

様

届出者 住所

氏名

都市計画法第 36 条第1項の規定により、公共施設に関する工事(許可番号 年 月 日第 号)が下記のとおり完了しましたので届け出ます。

- 1 工事完了年月日 年 月 日
- 2 工事を完了した公共施設が存する開発区域又は工区に含まれる地域の名称
- 3 工事を完了した公共施設

※受付番号	年	月	日	第	号
※ 検 査 年 月 日	年	月	目		
※ 検 査 結 果	合		否		
※ 検 査 済 証 番 号	年	月	目	第	号
※ 工事完了公告年月日	年	月	目		

- 備考 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - 2 ※印のある欄は記載しないこと。

省令別記様式第6 (都市計画法施行規則第30条関係)

開発行為に関する工事の検査済証

 第
 号

 年
 月

 日

千歳市長印

下記の開発行為に関する工事は、 年 月 日検査の結果、都市計画法第 29 条の規定による開発許可の内容に適合していることを証明します。

- 1. 許可番号 年 月 日 第 号
- 2. 開発区域又は工区に含まれる地域の名称
- 3. 許可を受けた者の住所及び氏名

省令別記様式第7 (都市計画法施行規則第30条関係)

公共施設に関する工事の検査済証

	第 年	月	号日
			印
<u>!</u> \	都市記	計画法	第 29

千歳市長

下記の公共施設に関する工事は、 年 月 日検査の結果、都市計画法第 29 条の規定による開発許可の内容に適合していることを証明します。

- 1. 許可番号 年 月 日 第 号
- 2. 工事を完了した公共施設が存する開発区域又は工区に含まれる地域の名称
- 3. 工事を完了した公共施設
- 4. 許可を受けた者の住所及び氏名

開発行為に関する工事の廃止の届出書

年 月 日

様

届出者 住所

氏名

都市計画法第38条の規定により、開発行為に関する工事(許可番号 年 月 日第 号)を下記のとおり廃止しましたので届け出ます。

記

- 1 開発行為に関する工事を廃止した年月日 年 月 日
- 2 開発行為に関する工事の廃止に係る地域の名称
- 3 開発行為に関する工事の廃止に係る地域の面積

備考 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表 者の氏名を記載すること。

省令別記様式第9 (都市計画法施行規則第34条関係)

建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設許可申請書

都市計画法第43条第	※ 手数料欄					
の許可を申請します。						
年 月 日						
様						
	許可申請者	住所	電話	番		
1 とする建築物の存する	とする土地、用途の変更 る土地又は第一種特定 の所在、地番、地目及で					
1 ')	察物、用途の変更後の の種特定工作物の用途	建築物又は				
3 改築又は用途の変更を 築物の用途	をしようとする場合は、	、既存の建				
建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は 新設しようとする第一種特定工作物が法第34条第1号 4 から第10号まで又は令第36条第1項第3号ロから ホまでのいずれの建築物又は第一種特定工作物に該当 するかの記載及びその理由						
5 その他必要な事項						
※ 受 付 番 号	年	三 月	日	第	号	
※ 許可に付した条件						
※ 許 可 番 号	年	三月	日	第	号	

- 備考 1 許可申請者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表 者の氏名を記載すること。
 - 2 ※印のある欄は記載しないこと。
 - 3 「その他必要な事項」の欄には、建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設をすることについて他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること。

許 可 申 請 書

年 月 日

樣

申請者 住 所

氏 名

都市計画法第53条第1項の許可を受けたいので、下記により、申請します。

記

- 1 建築物の敷地の所在及び地番
- 2 建築物の構造
- 3 新築、増築、改築又は移転の別
- 4 敷地面積、建築面積及び延べ面積

備考

1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。